

科目名	総合的な探究の時間	単位数	1	学年	1年
教科書名					
目標 高校生活において、自己を客観的に見つめ、進路について自ら具体的・現実的に学び、考える能力を身に付ける。それによって進路に対する意識を高め、その実現に向けた課題を発見し、解決する能力を養う。					
内容 自己の将来の職業について考え、将来像を作成する。 勤労について考え、講話等を通して、働く事の意義や価値、社会的責任について考える。					
進め方 クラス・学年を組織単位とし、生き方・将来への展望を模索するように教科の枠にとらわれず総合的・横断的に生徒が考えられるよう展開を図る。					
生徒への要望 自己の興味・関心・適性について認識を深めるとともに、高校生の立場で、社会との関わりを考え、社会性が持てるように積極的に努力して欲しい。					
考查と課題 定期考查等を行わないが、個々の感想・アンケートなどまとめ、年間の活動記録として今後の課題設定や自己評価の材料に資する。					
成績評価の方法 総合的探究の時間への関わり方およびワークシートへの記述内容によって、どれだけ社会認識および職業意識が深まったかを総合的に判断する。					
年間スケジュール					
第1学期	4月	<ul style="list-style-type: none"> 「メモリーツリー」の制作を通して、高校生活における自己の興味関心を意識し、自己理解を深めるとともに、新しい環境へ適応していくための力を養う。 			
	5月	<ul style="list-style-type: none"> 校外学習の準備を通して視野を広げ、周到な準備の大切さを実感するとともに、交友関係を広げる。 			
	6月	<ul style="list-style-type: none"> クラスメイトなど、近い立場の人々とのコミュニケーションの技術を、ソーシャルスキルトレーニングの手法を用いて学ぶ。 			
	7月	<ul style="list-style-type: none"> 進路希望調査を通して、自己の興味関心・適性を認識し、将来への見通しをイメージしていく。 いずみ祭におけるクラスの催し物を企画・検討することを通して、クラスの団結を深めるとともに、クラスにおける自己の役割を認識する。 1学期の自己評価を行う。 			
第2学期	9月	<ul style="list-style-type: none"> いずみ祭の準備を通して、自己の役割を認識し、協調性を養う。 			
	10月	<ul style="list-style-type: none"> いずみ祭におけるクラスや部活動での取組を通して、達成感・満足感を味わうとともに、向上心を養う。 			
	11月	<ul style="list-style-type: none"> 2年次で履修する科目を検討することを通して、自己の興味関心を認識し、進路に対する意識を高める。 			
	12月	<ul style="list-style-type: none"> 学年球技大会に向けての準備を通して、クラスの団結を深める。 2学期の自己評価を行う。 			
第3学期	1月	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルスキルトレーニングを通して、コミュニケーションスキルに磨きかける。 			
	2月	<ul style="list-style-type: none"> 「NASA ゲーム」や「共同絵画」を通して、次年度のクラス替えの際にもいろいろな人と関わるためのコミュニケーション能力を養う。 			
	3月	<ul style="list-style-type: none"> 学年球技大会を通して、クラスの団結を深める。 一年間を振り返り、自己評価を行う。 			
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> クラスでの活動・グループでの活動を通して、協調性などを養う。 高校生活における目標を常に意識し、高校生活に適応する。 自己の興味・関心・適性の理解を深め、進路実現に向けた準備をしていく。 					
その他必要事項 <ul style="list-style-type: none"> 日頃から、新聞やニュースを通して社会・職業への関心を持つことが求められる。 					
参考書等 <ul style="list-style-type: none"> ファイルを用意し、ポートフォリオを作成し、1年ごとの活動記録を残す。 					

科目名	総合的な学習の時間		単位数	1	学年	2年
教科書名						
目標 高校生活において、客観的に自己を見つめ、社会の中における自己の役割を認識し、自ら学び・考える能力を身につけることを目標とする。						
内容 第2学年は、1年生で行った自己認識を発展的に継承し、体験活動を通して勤労観や社会観を養い、卒業後の自己実現のための意識を喚起する。						
進め方 クラス・学年を組織単位とし、生き方・将来への展望を模索するように教科の枠にとらわれず総合的・横断的に生徒が考えられるよう展開を図る。						
生徒への要望 自己の興味・関心・適性について認識を深めるとともに、高校生の立場で、社会との関わりを考え、社会性が持てるように積極的に努力して欲しい。						
考查と課題 定期考查等を行わないが、個々の感想・アンケートなどまとめ、年間の活動記録として今後の課題設定や自己評価の材料に資する。						
成績評価の方法 総合学習の時間への関わり方およびワークシートへの記述内容によって、どれだけ社会認識および職業意識が深まったかを総合的に判断する。						
年間スケジュール						
第1学期	4月	<ul style="list-style-type: none"> 自己の興味・関心・適性を認識し、自己の理解を深めるために、それに相応した進路希望調査を行い、将来の見通しをイメージしていく。 校外学習の準備を通して視野を広げ、周到な準備の大切さを実感する。 				
	5月	<ul style="list-style-type: none"> 3年次の科目選択説明会を通して自己認識と自分の進路を考えさせる。 修学旅行の事前指導として、その土地に関する全般的な知識を学ぶ。 また、クラス行動、班別行動ができるように自己の役割を認識させる。 いずみ祭のテーマを考え、夏季休業を利用して計画を立案していく。 1学期の自己評価を行う。 				
	6月					
	7月					
第2学期	9月	<ul style="list-style-type: none"> いずみ祭の準備を通して、自己の役割を認識し、協調性を養う。 				
	10月	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行への最終確認を行う。 修学旅行を実施し、事前学習で調べたことを体験し、各自の見識を深める。 修学旅行の振り返りを行い、進路実現の準備を始める。進路の手引きの活用をはかり、自己認識及び進路意識を高める。 進路ガイダンスを実施し進路に対する意識を高め、自己実現を目指す。 2学期の自己評価を行う。 				
	11月					
	12月					
第3学期	1月	<ul style="list-style-type: none"> 進路ガイダンスや進路相談を通して卒業後の進路に対する意識を高め、3年次に向けた実践的なものを目指す。 一年間を振り返り、自己評価を行う。 				
	2月					
	3月					
到達目標		<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行についての計画・実施・振り返りを通じて、協調性や人間性を高める。 自己の興味・関心・適性の理解を深め、進路実現に向けた準備をしていく。 				
その他必要事項		<ul style="list-style-type: none"> 日頃から、新聞やニュースを通して社会・職業への関心を持つことが求められる。 				
参考書等		<ul style="list-style-type: none"> ファイルを用意し、ポートフォリオを作成し、1年ごとの活動記録を残す。 				

科目名	総合的学習の時間	単位数	1	学年	3
教科書名					
目標	高校生活を通して、自分自身を客観的にとらえ考察し、社会における自己の役割を認識する。自ら積極的に学び、考える能力を身につけることにより進路に対する意識を高める。				
内容	第3学年は、1・2年で学習した積み重ねを基礎として、自己実現のための時間と位置づけ、社会に出るにあたっての基礎基本的な教養を身につけるとともに、これからの社会を生きていく力を身につけていく。				
進め方	クラス、学年を組織単位とし、生き方・将来への展望を模索できるように、教科の枠にとらわれずに総合的、横断的に生徒が考えられるように展開をはかる。				
生徒への要望	自己の興味、関心、適性について認識を深めるとともに、高校生としての社会での関わりを考え、社会性が持てるように授業への積極的な参加、取り組みを望みます。				
考查と課題	定期考查はおこなわないが、個々の感想、アンケートなどをポートフォリオにまとめ、年間の活動記録として今後の課題設定や自己評価の材料にする。				
成績評価の方法	総合学習の時間への取り組み姿勢、及びポートフォリオによって、どれだけ社会認識、職業意識が高まったかを総合的に判断する。				
年間スケジュール					
第1学期	4月	・生徒個々に応じた進路ガイダンスをおこない、進路についての意識を深める。			
	5月	・面接の基本を学び、進路意識の向上をはかる。			
	6月	・基本的教養を身につけさせるための学力向上をはかる。			
	7月	・社会に出てから必要となる礼儀や作法を身につける。 ・1学期のまとめとして自己評価をおこなう。			
第2学期	9月	・学校行事への積極的参加をするための企画をおこなう。			
	10月	・生徒個々の進路希望に応じた企画を実施し、社会人としてのマナーや教養を身につける。			
	11月	・社会の中の一員として、安全で安心して生活ができるような社会性を養うとともに社会に出る準備を促す。			
	12月	・自己評価をおこない2学期を振り返る。			
第3学期	1月	・高校生活を振り返り、卒業記念文集を作成する。 ・1年間のポートフォリオを総括的にまとめる。			
到達目標	自己の興味、関心、適性の認識を深める。 健全な職業意識と社会性を持つ。				
その他必要事項	新聞やニュースなどを通して、日頃からの社会や職業に関心を持つ。				
参考書等	ポートフォリオとしてファイルを用意し、活動記録を残す。				